

重点事項

重点事項のポイント

1 国際競争力の強化『活力』

スーパー中枢港湾プロジェクトの充実・深化～アジア・ゲートウェイ構想の推進～ 12頁

アジアの主要港を凌ぐコスト・サービス水準の実現を目標に、次世代高規格コンテナターミナルの形成、臨海部物流拠点の形成等、スーパー中枢港湾プロジェクトの充実・深化を図る。

東アジア物流の準国内輸送化への対応 14頁

急速な国際水平分業化の進む東アジア物流に対応するため、ソフト・ハードの融合により高速低廉な物流ネットワークの構築を図る。

港湾サービスの高度化 15頁

輸出入及び港湾手続き関係業務のシステム最適化、国際コンテナ物流のセキュリティ確保、情報化による港湾物流の高度化など港湾の情報化の推進を図るとともに、港湾運送事業の規制緩和やコンテナターミナルの出入管理システムの構築を図る。

我が国及び地域を支える物流基盤の整備 16頁

我が国全体と地域の経済・産業・生活を物流面から支えるため、中枢・中核国際港湾、国際幹線航路等の物流基盤の整備を推進する。

2 地域の活性化『活力』

我が国の基幹産業を支えるバルク貨物輸送の効率化 17頁

地域の経済と雇用を支援する多目的国際ターミナルを整備するとともに、臨海部産業エリアの形成を図る。

みなとを核とした地域づくりへの支援 18頁

地域の活力回復や活性化促進のため、みなと振興交付金等の活用、リサイクルポート及び運河の魅力再発見プロジェクトへの支援により地域の活性化を推進する。

3 安全・安心の確保『安全』

大規模災害への対応力強化 21頁

逼迫する首都圏・近畿圏における大規模地震に対応するため、基幹的広域防災拠点を確保するとともに、臨海部における耐震強化岸壁の速やかな整備など大規模災害への対応力強化を図る。

港湾における保安・安全対策の推進 23頁

海上輸送ネットワークの安定性確保のため、国際旅客船に加え、国内旅客船、フェリーターミナルにおける保安対策の強化に取り組むほか、開発保全航路の指定の拡大により船舶安全航行の確保を図る。

港湾施設の戦略的維持管理の推進 24頁

港湾施設について必要な機能を維持しつつ、将来の改良・更新コストの抑制を図るため、長寿命化等に資する計画の策定を推進し、事後的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を促進する。

4 地球環境問題と少子高齢化への対応『環境』『暮らし』

港湾行政のグリーン化の推進～環境に配慮した港湾整備～ 25頁

循環型社会の形成を図るため、リサイクルポートプロジェクトを推進するほか、地球温暖化対策としての船舶版アイドリングストップや港湾空間における自然環境の再生等に取り組む。

海面処分場の計画的な確保 26頁

浚渫土砂の適正な処分と都市の廃棄物処分問題の解決に不可欠な海面処分場を計画的に確保する。

バリアフリー化の推進～バリアフリーポートの形成～ 26頁

みなとを訪れた利用者にとって使いやすい施設となるよう、旅客船ターミナル、係留施設等のユニバーサルデザイン化を推進する。

賑わい拠点の形成による豊かな暮らしの実現 27頁

NPO等の市民団体との協働を支援するほか、「みなとオアシス」の全国展開を推進するなど賑わい拠点の形成を図る。